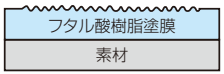
# 2-6 チヂミ(シワ・リフティング)

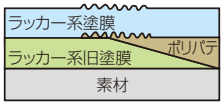
## 現 象

●塗膜を持ち上げたような激しいシワ状の肌になる。

## 原 因

●塗膜の表面層と内部層の乾燥速度のひずみによって起きる。
なお、酸化乾燥するフタル酸樹脂塗料のように乾燥過程で起きるものと、再塗装時の旧塗膜の上塗りの乾燥速度および溶剤の溶解力との関係で発生するものとがある。



## 塗装作業による要因

【 一度に厚塗り(フタル酸樹脂塗料) 】
【 耐溶剤性不足塗膜上の再塗装 】
【 ポリパテのラッカー塗膜間のサンドイッチ 】
【 旧塗膜の硬化剤の不足 】
【 劣化塗膜の除去不足 】
【 ラッカー系旧塗膜にフタル酸系プラサフを挟み再度、上塗りを塗装した場合 】

## 材料・使用誤りによる要因

【 溶解力の強い溶剤(シンナー) 】
【 ノンブラッシングの入れ過ぎ 】

## 対 策

●必要以上の厚塗りを避ける。
●ポリパテがエッジ状になった場所はウレタンプラサフで押えてから上塗りする。
●未反応塗膜の塗り重ねは避ける。

## 処 置

●チヂミの個所を研ぎ落しウレタンプラサフを塗り再塗装する。